

# 進路指導部だより

令和7年 12月 24日  
都立小金井特別支援学校  
校長 村山 孝  
進路指導部 石塚美帆

年の瀬が迫り、令和7年も残りわずかになりました。今年も本校の進路指導部に関する御理解、御協力をいただきありがとうございました。来年もどうぞよろしくお願いたします。

今月号では中学部1年生のインターンシップ、中学部3年生の進路先体験、冬休みの生活についてお伝えします。

## 【インターンシップ 中学部1年生】

10月24日（金）、11月12日（水）、14日（金）の3日間に分かれて、（社福）雲柱社 小金井生活実習所にインターンシップに行ってきました。職員さんより事業所の概要や実際に行っている作業や余暇活動などの話をうかがいました。また、実際に行っているネジの計数作業、書類を切る作業、シュレッダー作業などを体験しました。体験後に実際に作業所内の見学をさせていただきました。少し緊張しつつも、作業所の利用者さん、職員さんに会った際には元気な声で挨拶をすることができました。



## 【進路先体験 中学部3年生】

中学部3年生は、12月11日（木）、12月12日（金）の2日間に分かれて、スクールバスで東京都立田無特別支援学校へ進路先体験に行ってきました。田無の先生に案内していただきながら、先輩たちが作業している様子を近くで見学し、エコワーク班と事務補助班に分かれて、作業体験を行いました。エコワーク班では紙ちぎりや紙漉きによる製品作り、事務補助班ではカッター・はさみ・ハンコなどを使用した体験を行いました。高等部での体験に、最初は緊張していた中3の皆さんでしたが、時間が経つに連れて集中することができ、進路先での学校生活のイメージが少しもてた様子でした。



## 【冬休みをより充実させるために～御家庭でできる工夫～】

進路に向けての学習とは、本人が進学先を決めたり、高等部卒業後の進路先を考えたりすることの他、一日の生活、将来の仕事、自分の好きなことをして過ごす余暇の時間のことを考えたりすること、全てと考えています。

冬休みは、児童・生徒たちにとって心身をリフレッシュしながら、御家族との時間を楽しむ大切な期間です。余暇の過ごし方も児童・生徒の成長にとって重要です。

そこで、冬休みをより充実させるために、次のようなアイデアを紹介します。

### ○家族で料理に挑戦

簡単なメニューを一緒に作ったり、玉ねぎの皮むきや皿洗いなど片付けの一部を手伝ったりすることで、達成感やコミュニケーションが深まります。

### ○読書や工作の時間を設ける

好きな本を読む、手作りの小物を作るなどの活動は想像力を育みます。

### ○地域や自然に触れる

近くの公園を散歩したり、季節の風景を楽しんだりすることで心が豊かになります。

### ○お手伝いを習慣化する。

食器を片付ける、掃除を手伝うなど、簡単な家事をとおして、「ありがとう。」と言われる経験を積める機会となります。

### ○お正月遊びで家族の時間を共有する

冬休みは御家族で日本の伝統遊びを取り入れてみませんか？日本の文化に触れる貴重な機会にもなります。どうぞ、冬休みならではの楽しい時間をお過ごしください。

# 冬休みの楽しみ方

